

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社卑弥呼

コード番号 9892 URL <http://www.himiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柴田 一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 販売本部長兼管理本部長 兼経営企画部担当 (氏名) 瀬川 岳則

TEL 03-5485-3711

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,640	△3.8	270	△4.9	297	△4.7	179	△6.5
24年3月期第1四半期	1,706	—	284	—	311	—	192	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	23.27	—
24年3月期第1四半期	24.90	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	14,631	13,542	92.6	1,753.16
24年3月期	14,763	13,747	93.1	1,779.69

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,542百万円 24年3月期 13,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,350	10.7	480	13.2	510	9.0	315	10.5	40.78
通期	6,750	21.9	1,000	41.7	1,040	34.8	645	42.3	83.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	12,984,233 株	24年3月期	12,984,233 株
25年3月期1Q	5,259,437 株	24年3月期	5,259,207 株
25年3月期1Q	7,724,756 株	24年3月期1Q	7,725,026 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) セグメント情報等	7
(7) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、復興需要やエコカー補助金などの政策面での個人消費の下支えにより、緩やかではありますが回復傾向にあります。しかしながら、欧州政府債務危機問題や長引く円高、電力供給不安等により、企業の生産・販売活動や雇用環境に重大な影響を及ぼし、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような経済状況のもとで、当社は、主要事業である靴事業で当社ブランドの総合力を発揮するための施策として、健康と歩く機能の価値を重視したwater massageインソールの拡販、WEBチャネルの強化、フレキシブルな商品デリバリー体制の構築、全ブランド全サイズラインナップ店舗の拡充等を推進し、多様なお客様ニーズに対応してまいりました。また、社内情報システム投資による業務効率化などで、人時生産性の向上、経費削減にも努めてまいりました。しかしながら、当社の事業領域において、ブランドの更なる差別化やお客様の節約志向による低価格化による競争激化は増すばかりの厳しい状況が続いております。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,640百万円（前年同四半期比3.8%減）、営業利益は270百万円（前年同四半期比4.9%減）、経常利益は297百万円（前年同四半期比4.7%減）、四半期純利益は179百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

なお、当第1四半期累計期間の店舗出退店数については、出店のみ4店舗となっており、当第1四半期会計期間末の店舗数は122店舗となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度に比べ132百万円減少し、14,631百万円となりました。主な増減は、流動資産では、現金及び預金の減少310百万円、受取手形及び売掛金の増加191百万円、商品の増加27百万円等により、前事業年度に比べ104百万円減少し、7,430百万円となりました。固定資産においては、前事業年度に比べ27百万円減少し、7,200百万円となりました。

負債につきましては、前事業年度に比べ72百万円増加し、1,088百万円となりました。主な増減は、流動負債では、買掛金の増加57百万円、未払金の増加45百万円、未払法人税等の減少60百万円、賞与引当金の減少12百万円等により、前事業年度に比べ75百万円増加し、766百万円となりました。固定負債においては、前事業年度に比べ3百万円減少し、321百万円となりました。

また、純資産につきましては、前事業年度に比べ204百万円減少し、13,542百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少206百万円によるものです。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは82百万円の収入（前年同四半期は91百万円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益289百万円、減価償却費26百万円、売上債権の増加191百万円、たな卸資産の増加24百万円、仕入債務の増加57百万円、法人税等の支払額169百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは25百万円の支出（前年同四半期は1,688百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出2百万円、有形固定資産の取得による支出2百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは369百万円の支出（前年同四半期は190百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額361百万円等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月14日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,895,029	3,584,675
受取手形及び売掛金	492,938	684,314
有価証券	2,700,000	2,700,000
商品	298,903	326,637
繰延税金資産	47,674	47,674
その他	100,255	86,951
流動資産合計	7,534,801	7,430,251
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	246,059	237,753
土地	1,099,220	1,099,220
その他(純額)	45,381	38,366
有形固定資産合計	1,390,661	1,375,340
無形固定資産		
借地権	1,146,966	1,146,966
その他	46,212	39,686
無形固定資産合計	1,193,179	1,186,653
投資その他の資産		
投資有価証券	1,351,032	1,351,922
長期預金	2,200,000	2,200,000
繰延税金資産	82,010	81,140
敷金及び保証金	484,655	484,507
役員に対する保険積立金	435,425	435,425
その他	91,598	85,883
投資その他の資産合計	4,644,722	4,638,879
固定資産合計	7,228,563	7,200,873
資産合計	14,763,364	14,631,125

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	236,014	293,762
未払金	110,340	155,880
未払法人税等	172,284	112,234
賞与引当金	43,000	31,000
返品調整引当金	20,000	26,000
ポイント引当金	15,510	14,021
その他	93,610	133,520
流動負債合計	690,759	766,419
固定負債		
退職給付引当金	109,210	112,567
役員退職慰労引当金	132,563	136,358
資産除去債務	40,866	38,984
その他	42,295	34,018
固定負債合計	324,936	321,928
負債合計	1,015,695	1,088,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,589,052	2,589,052
資本剰余金	2,718,862	2,718,862
利益剰余金	16,568,083	16,361,568
自己株式	△7,118,387	△7,118,346
株主資本合計	14,757,611	14,551,137
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△52,825	△51,243
土地再評価差額金	△957,116	△957,116
評価・換算差額等合計	△1,009,942	△1,008,359
純資産合計	13,747,669	13,542,777
負債純資産合計	14,763,364	14,631,125

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,706,143	1,640,797
売上原価	816,461	784,446
売上総利益	889,681	856,350
販売費及び一般管理費	605,184	585,872
営業利益	284,497	270,478
営業外収益		
受取利息	2,588	3,456
受取手数料	21,324	21,025
その他	3,184	2,118
営業外収益合計	27,098	26,600
営業外費用	2	—
経常利益	311,593	297,078
特別利益		
関係会社株式売却益	30,000	—
特別利益合計	30,000	—
特別損失		
減損損失	10,894	5,551
投資有価証券評価損	—	1,562
特別損失合計	10,894	7,113
税引前四半期純利益	330,699	289,965
法人税等	138,381	110,244
四半期純利益	192,317	179,721

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	330,699	289,965
減価償却費	30,843	26,816
関係会社株式売却損益(△は益)	△30,000	—
減損損失	10,894	5,551
引当金の増減額(△は減少)	△12,039	△336
受取利息及び受取配当金	△3,024	△3,847
売上債権の増減額(△は増加)	△169,305	△191,375
たな卸資産の増減額(△は増加)	36,792	△24,923
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,130	57,748
その他	85,232	86,352
小計	190,963	245,951
利息及び配当金の受取額	2,187	5,662
法人税等の支払額	△101,656	△169,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,494	82,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,523,406	△2,361
定期預金の払戻による収入	2,500,000	—
有価証券の取得による支出	△2,700,000	—
有形固定資産の取得による支出	△278	△2,173
敷金及び保証金の回収による収入	1,824	200
関係会社株式の売却による収入	30,000	—
その他	3,000	△21,633
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,688,861	△25,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△182,336	△361,125
その他	△8,277	△8,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△190,614	△369,362
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,787,980	△312,715
現金及び現金同等物の期首残高	2,386,280	870,241
現金及び現金同等物の四半期末残高	598,300	557,525

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は靴製品等卸・小売事業のほか、不動産賃貸事業を行っておりますが、靴製品等卸・小売事業の売上高及び営業利益の金額が、いずれも事業セグメントの合計額の90%を超え、報告セグメントは当該事業のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。